

## 今日のおおたか中 令和2年5月7日（木）

◎5月GWが終了しました。例年だと、部活動の大会や練習試合があったり、家族と出かけたりという日々だったかもしれませんが。今年は皆さんどのように過ごしたでしょうか。

◎今日と明日の2日間は学習連絡日です。久しぶりに皆さんの顔を見ることができて嬉しいのですが、感染予防のために、学校滞在時間は少しでも短くなるようにします。

☆今日又は明日に受け取ったプリントは、よく読んでください。

☆次の学習連絡日まで、体調管理をしっかりとしながら課題に取り組みましょう。

☆「今日のおおたかの森中」は、先生方の皆さんへの思いが詰まっています。

毎日チェックしてくれると嬉しいです。

### ☆先生のおススメ本 Part4 ☆

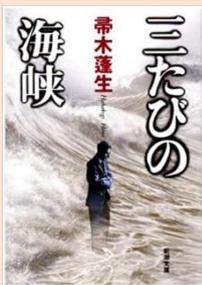


高田 将先生

「みえるとかみえないとか」 よしたけしんすけ:絵 伊藤 亜紗:著

伊藤亜紗さん著の『目が見えない人は、世界をどう見ているのか』（光文社新書）が、絵本屋さん大賞を何度も受賞している、よしたけしんすけさんによって絵本化されました。

私たちは、「自分は普通である」とか「自分が見ている景色、感じていることは、きっと他のみんなも同じように見ているし、感じているはずだ」と思っているのではないのでしょうか。そんな自分の価値観が揺さぶられるとともに、「自分らしい生き方とは」ということを考えるきっかけになるのではないのでしょうか。



田根 大祐先生

「三たびの海峡」 帚木 蓬生

私が高校生の時に出会い、衝撃を受けた作品です。日韓の歴史について深く考えさせられる作品です。一言で言えば「戦争物」ですが、様々な角度から「戦争」を知り、考える必要がある今、一つこのような人、出来事もあったと読んで感じてもらえたらと思います。



石田 祐輝先生

「あひるの空」 日向 武史

高校3年間の青春を、バスケットに捧げる主人公の姿や、チームメイト、ライバルとの絆が見事に描写されています。一読の価値あり！！

アニメも絶賛放送中！！（テレビ東京 毎週水曜日 17:55～